

ネモフィラ通信

今年もAIMプロジェクト始まっています！

今年度も、キャリアラダー評価 ～レベルⅠ～ の実践力3領域
(倫理的実践力・看護を臨地で実践する能力・組織的役割遂行力)

にかかる各評価項目の評価内容すべてについて、1年間で到達することを目標に、じっくり計画を立てて集合研修やOJT・OFF-JTなどを活用し知識・技術の獲得を目指しています。4月から始まった研修は、すでに病棟で活用する場面も見られています。研修内容が気になる方は、是非一度インターンシップに参加して実際に見て下さい。

新人管理研修委員

2年目の決意 ～ 脳神経外科・内科病棟 ～

15病棟は、看護師・リハビリ・医師・連携室など普段からコミュニケーションが豊富であり、チーム全体で患者の情報を発信し共有できるため、個別的なケアを実施することにつながっています。

看護学生の時とは違い多くの患者さんを受け持つため、個別性のある看護を提供することが難しいと感じることがありました。

脳卒中や摂食嚥下・生活行動回復支援など、様々な勉強会への参加が可能で、看護技術の上達、いろいろなケアが経験できる、入退院支援が多いなど、自己のスキルアップができます。

病棟での人工呼吸器管理、脳室ドレナージ、ルンバールドレナージといった看護技術やケアを行うことは緊張することもあります。患者さん自身が頑張られている姿や、よくなる姿をみることでやりがいにも繋がっています。2年目になった今でも、同期4人で情報共有するなど団結して頑張っています。

2年目Ns
R・N、T・K、M・H、A・M

